



下北沢のまちを守ろうとキャンドルを手
に集まった参加者—23日、東京・世田谷区

再開発から街守ろう

東京「シモキタ」アピール

「大規模再開発から 54号線」や、駅前広場若者と文化のまち、下北沢を守ろう」。二十三日夜、「シモキタ」の愛称で知られる東京・世田谷区の小田急線下北沢駅周辺で、キャンドルを手にしたアピールするキャンドルライト・デモンストレーションが行われました。地元住民らでつくる「セイブ・ザ・下北沢」が主催しました。

世田谷区は同地域で多くの住民の反対を無視し、最大幅二十六メートルの都市計画道路（補助

地元商店主と住民、

インターネットでイベントを知った若者ら約六百人が、幅二十六メートルの予定地の中庭にある世田谷教会の中庭に集まり、同地域にゆかりのあるアーティストによる音楽などを楽しみました。その後、参加者はキャンドルを手には街にくり出しました。